

第17回ELC-MT講習会 「音楽療法の原点に戻る」

2024年5月25日（土）12:00から
5月26日（日）12:00まで（一泊二日）

清泉寮（山梨県清里）

プレゼンター

新倉晶子

日本の緩和ケア領域における
音楽療法の第一人者・音楽療法士

高橋尚子

音楽療法をチームケアのひとつとして
活用している緩和ケア科部長・医師

小田切佳仁

診療所内の緩和ケア病棟で
音楽療法も実践している病棟師長

三枝好幸

音楽療法を導入している
ホスピス科部長・医師

松井紀和

日本の音楽療法を牽引
してきた精神科医師

対象者

音楽療法士

終末期・緩和ケアで音楽療法を実践している
か関心のある音楽療法士、学生等

医療従事者

医師、看護師、薬剤師、栄養士、相談員、
臨床心理士、理学療法士、作業療法士、
言語聴覚士、チャプレン等

福祉従事者

施設長、介護士、社会福祉士、
ケアマネージャー等

問い合わせ先

ELC-MT代表 新倉晶子
090-9321-3056
aki.niikura@gmail.com

2024年2月吉日

会員および当連絡会に関心をお持ちの皆さまへ

日本終末期・緩和ケア臨床音楽療法士連絡会(略称:ELC-MT)主催

第17回 講習会(現地対面開催+後日配信)のご案内

寒さ厳しいこの時期、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

以前から続いているウクライナ紛争やイスラエル・ハマス衝突など私たちを取り巻く世界状況に、目を覆いたくなるような現実が続いています。そのようななかにあっても日本では新型コロナウイルス感染症が昨年5類感染症へ移行し、医療・福祉に携わる人々も改めて一人一人が前向きにケアに臨んでいこうと迎えた年明けでした。

しかし、新年早々1月1日、令和6年能登半島地震、翌日には羽田空港での航空機衝突事故と衝撃のスタートとなってしまいました。被災された方々、特にご遺族の無念と悲しみを思うと胸が痛みます。亡くられた方々のご冥福と魂の平安を、被災された方々の1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、日本終末期・緩和ケア臨床音楽療法士連絡会(ELC-MT)は2005年4月に日本における終末期・緩和ケアでの音楽療法の発展と情報交換を目的に設立し、現在約30名の音楽療法士が会員という規模は大変小さな連絡会です。ELC-MTが主催している当講習会は2007年より、東日本大震災と2019年のコロナ禍のとき中止になったのを除き毎年1回3月に開催しておりましたが、この度5月に清里で第17回講習会を開催することになりました。

また、皆さまのご厚意と温かい支えのおかげで、来年4月には20周年を迎えることができそうです。この場をお借りし、皆さまに改めて御礼申し上げます。

当連絡会はホスピス・がん緩和ケア領域に限らず、高齢者や小児、神経難病などの領域で終末期・緩和ケアを専門職として行っている音楽療法士の連絡会です。それぞれの領域で終末期・緩和ケアの患者さんやご家族、また死別後のご家族に寄り添うなかで、いのちに向き合うことの重みを感じつつ、ケア提供者また音楽療法士としての在り様を自問自答しながら、各自が日々実践を行っています。

今回は4年ぶりに現地に集まり対面での講習会を開催することになりました。また録画を後日オンデマンドで配信もいたします。

「明けない夜はない」

コロナ禍での日々の経験は私たちに何をもたらしたのでしょうか？

ELC-MT は主に音楽を通して終末期・緩和ケアの患者さんやご家族に携わる音楽療法士を中心としたケアに携わる職能集団です。私たちはそれぞれの職場や立場で、生と死の狭間でいのちと向き合わざるを得ない人々の多岐にわたる思いに向き合おうと、日々患者さんご家族の傍らに寄り添おうとケアに臨んできました。肌と肌を触れ合うような、しかし決して押し付けにならないように、患者さんたちの心地よいパーソナルスペースを考慮しながら行っていこうと努めていました。しかし、4年前の COVID19 の流行は感染を防ぎながらケアを行う必要があったので、今までのケアの価値観、心身共に触れ合うようなケアを苦渋の選択で、一旦置いておかざるを得ませんでした。必要と感じていながら行動に結びつけられず、患者さんたちの傍らに居られない日々は、ケアギバーとしての自己の存在を否定し、今まで積み重ねてきたケアのあり方を喪失していくことでもありました。

医療・ケアに携わる私たちは今回のような未曾有の病や災害などに希望が見えないとき、先人たちに教わった「私たちに明けない夜はないよ。必ず朝日が昇ってくるんだよ。」という言葉が目には見えない力となり、困難に立ち向かえる力となっていたのだと思います。

「私たちは忘れない」

患者さんたちお一人お一人が音楽療法で私たちに託された想いを、私たちは大切にしてきましたが、患者さんたちに寄り添おうとすると、逆に私たち自身が支えられていたという感覚がありました。それも先人たちの言葉の力とともに温かく穏やかだけれど力強く、私たちに励ましてくれていたのです。こうした患者さんたちの想いを私たちは大切に携えていこうと考えています。

ところが、4年間のコロナ禍からようやく希望が見えだしたときに、あの新年の出来事でした。そうでなくても、世界中では非情な争いが渦巻いているのにせめて日本だけでも希望を持てるように、そしてそれらが少しでも生きる意味を失っている人々に一途の光になれるようにとこころに秘め、私たちは日常の臨床に臨んでいきたいと考えていました。しかし新年早々出鼻をくじかけるようなできごとでした。しかし、今、私たちは悲嘆に暮れていてよいのでしょうか。こんな時だからこそ、たとえ小さなケアであったとしても、日々の細やかなケアを積み重ね、対象者の人生に寄り添おうとしていくことが、より大切な事なのではないでしょうか。

もう一度私たちはしっかり受け止めましょう！

どんなときでもあきらめない心を支えてくれるその言葉、『明けない夜はない』そして『私たちは忘れない』を。

一人ではできないことでも、仲間がいて悩みや悲しみ・苦しみ・憤り、そして喜びや和やかさ・笑いをともに分かち合えることができれば、また明日から頑張ってみようという

力も湧いてくると思います。そのような場として、ELC-MT はあり続けていきたいと考えております。

今回、不安と混迷の中、音楽療法の原点を鑑み、改めて対面で音楽療法について皆さまと考えてみたいと、以下のように講習会を開催することにいたしました。

また、心身のリフレッシュも兼ね、会場は山梨県清里の清泉寮 ハンターセンターで1泊2日の泊まり込みです。

全体テーマ【音楽療法の原点に立ち戻る】

講義、ワークショップ、事例検討、ディスカッション有りの対面での開催です。
25日は特別コメンテーターとして、日本の音楽療法のパイオニア 松井紀和先生をお招きしております。

日程：5月25日(土)12:00～翌26日(日)12:00

会費：25,000円(1泊2日、宿泊費、夕食朝食代金込み)

講習会ご案内の詳細につきましては、別添付資料をご参照ください。

春の清里で皆さまと心身ともにリフレッシュできたら嬉しく思います。ご参加をお待ちしております。

皆さまのご健康を願いつつ、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

日本終末期・緩和ケア臨床音楽療法士連絡会 代表 新倉晶子

第17回 ELC—MT 講習会のプログラムと申し込み

- 主 催：日本終末期・緩和ケア臨床音楽療法士連絡会
- 講習対象者：音楽療法士、終末期に携わる医療関係者、終末期の音楽療法に関心がある学生
- 日 時：2024年5月25日（土）12:00から5月26日（日）12:00まで（一泊二日）
- 会 場：山梨県清里 清泉寮(山梨県北杜市高根町清里 3545 電話 0551-48-2111 代)
- 講 師：新倉 晶子（日本赤十字社医療センター 音楽療法士）
高橋 尚子（日本赤十字社医療センター 緩和ケア科部長）
三枝 好幸（社会福祉法人 聖ヨハネ会 桜町病院 緩和ケア科部長）
- コメンテーター：松井 紀和（一般社団法人 日本臨床心理研究所 所長）
- 受講料：25,000円（一泊二日、宿泊費・夕食・朝食代込み）（懇親会費別途 2,000円）
- 募集定員：40名
- 申込み締切：2024年4月25日

講習会テーマ：【音楽療法の原点に立ち戻る】

2024年5月25日（土）／受付 11:30～ ハンターセンター

11:30～	講習会受付開始	清泉寮ハンターセンター
12:00～12:50	開会挨拶・自己紹介	総合司会 鏑木陽子
13:00～13:30	講義「音楽療法の原点を考える」 ～患者・家族と向き合う方法のひとつとしての『即興のうた』について・即興のうたが誕生した理由、そして『オンリー・ユー』の音楽を「あなた」とともに～	講師 新倉 晶子
13:40～15:40	ワークショップ 「即興のうたをあなたも体験してみよう」 1、『モデルセッションを見てみよう』どんな感じかな 2、『即興のうた』を体験してみよう 3,みんなでシェア 4,まとめ	司会・進行 高橋 尚子 実技担当 新倉 晶子 サポーター 1～2人
15:50～16:50	事例検討「利用者さんたちとの出会いと別れから学ぶ」 ～なぜ私はこんなに苦しいのか 音楽療法がこんなに苦しいとは思わなかった～	座長 永野 裕子 発表 鳥羽山 美和
17:05～17:20	一日の終わりによせて	松井 紀和
17:40～18:20	夕 食	食 堂
18:40～21:00	懇親会	ハンターセンター

2024年5月26日（日）

9:00～10:30	ディスカッション 「私」は緩和ケアの音楽療法に何を望んでいるのか	ファシリテーター 小田切 佳人
10:40～11:40	講義 「ケアリングマインド」を持ち続けることの大切さ	講 師 三枝 好幸
11:40～12:00	閉会挨拶・アンケート記入	総合司会 鏑木 陽子 挨拶 新倉 晶子

申し込み関係

日本終末期・緩和ケア臨床音楽療法士連絡会事務局

【申し込み方法】

〒204-0011 東京都清瀬市下清戸 4-709-17 「みどりの樹 清瀬」ホーム長 北川美歩

講習会に関する連絡先 担当 新倉：電話 090-9321-3056 MAIL aki.niikura@gmail.com

①連絡会事務局宛に参加申込書を郵送するか、メール（aki.niikura@gmail.com）で申し込みください。

②申し込み締め切り日までに、下記指定口座に受講料をお支払ください。

【振込先】郵便振替口座番号：記号 10140 番号 88895511

【振込先名義】日本終末期・緩和ケア臨床音楽療法士連絡会

他金融機関からの振り込み受取口座は次の通りです。※手数料がかかります。

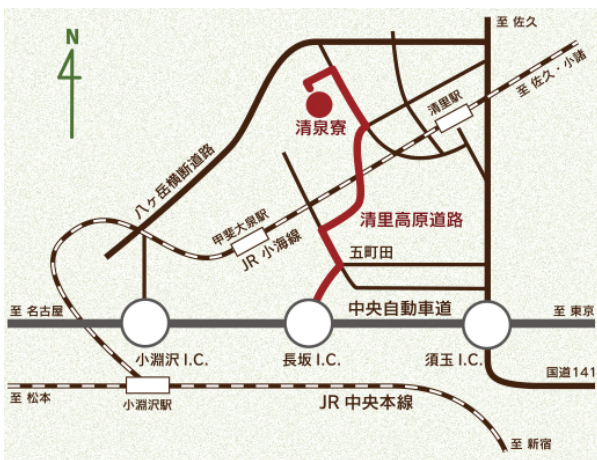
【店名】〇一八（読み ゼロイチハチ）【店番】018

【預金種目】普通預金 【口座番号】88895511

※ 申込締切日を過ぎた場合は、新倉まで（電話、メール）お問い合わせください。

※ 入金後のキャンセルにつきましては、払い戻しはいたしませんのでご了承ください。

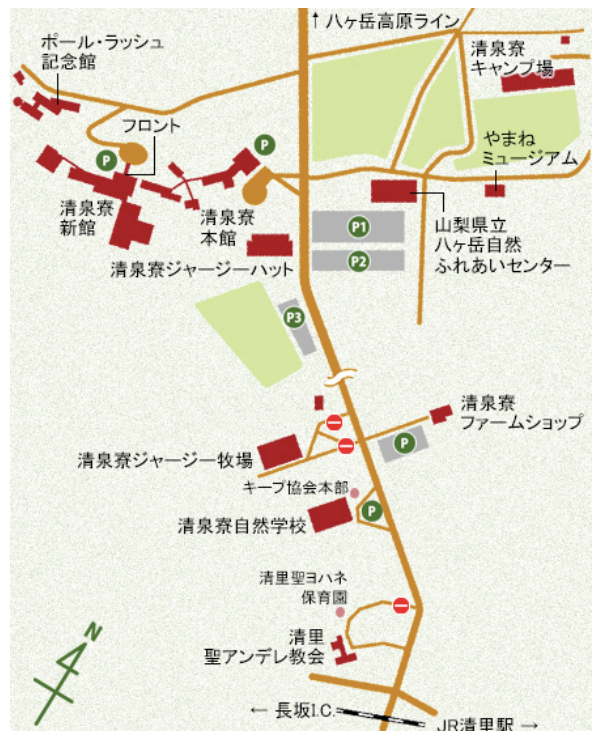
【会場案内図】



・JR 清里駅から車、タクシーで5分。

・JR 清里駅からの送迎バスあり

・駐車場あり。



清里までの電車などの手配もできます。交通関係の申し込み締め切り日 **2024年5月10日** まで

(株)ウィルツアー福岡本社 担当 オオノ

福岡市博多区博多駅前 2-5-8 ベルコモンズ博多ビル 7F

TEL 092-413-7111 携帯 080-4280-1575

MAIL hero.ohno@willtour.jp

講習会申し込み書

申し込み日 年 月 日

該当箇所を記載、あるいはチェックしてください。

ふりがな 氏名	所属
住所 (自宅・勤務先) 〒 -	
TEL (自宅・勤務先)	携帯番号
MAIL (申込受付はメールで行います)	

	希望	金額
講習会	<input type="checkbox"/> 宿泊	<input type="checkbox"/> 25,000 円
懇親会	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加	<input type="checkbox"/> 参加の人は、+2,000 円
	合計金額をご記入ください。	円

当日、講習会運営スタッフを募集しています！
ご協力いただける方は、希望する係に○をつけてください。(複数可)
何でも良い 受付係 茶菓係 記録係 司会 懇親会幹事